



Press Information

VPR16-016

2016年2月23日(火)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

## **フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社** **代表取締役社長にティル シェアが就任**

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(略称:VGJ、本社:愛知県豊橋市)は、本年3月1日(火)付けでティル シェア(Till Scheer)が代表取締役社長 兼 最高経営責任者(CEO)に就任する人事を決定しました。

ドイツで生まれ、フランス、イギリス及び米国で教育を受けたティル シェア(50才)は、1991年以来、自動車業界におけるキャリアを積んでまいりました。その後、2003年にフォルクスワーゲン グループ イタリアへの入社を機に、フォルクスワーゲン グループでの職務をスタートさせました。2008年以降は、アジアに拠点を移し、フォルクスワーゲン グループ香港のマネージングダイレクターに就任(2008年~2012年)。続いてベントレー モーターズ中国・香港・台湾・マカオのマネージングダイレクターを務めました(2012年~2014年)。直近は2014年1月に、フォルクスワーゲン グループ チャイナの輸入部門のマネージングダイレクターに就任しています。

ティル シェアは、代表取締役副社長職に加え、これまで臨時に社長兼CEOの職を兼務していたスヴェン シュタインから社長 兼 CEO の職を引き継ぎます。これにより、スヴェン シュタインは、従来からの代表取締役副社長の職務を継続します。

フォルクスワーゲン AG、フォルクスワーゲン乗用車ブランドの役員会は、この7か月間、臨時の代表としてVGJを導いてきたスヴェン シュタインに対し感謝の意を表しています。